

企画展

# なにわ大阪 ものがたり

～なにわ・大阪文化遺産学研究センター  
5年間の軌跡～



場所：関西大学博物館 第2展示室  
期間：2009年12月5日(土)～19日(土)  
10時～16時(入館は15:30まで)  
※日曜休館 期間中に記念講演を予定しています。



## 入館無料



主催 関西大学なにわ・大阪文化遺産学研究センター  
文部科学省私立大学学術研究高度化推進事業  
オープン・リサーチ・センター整備事業(平成17年度～平成21年度)  
なにわ・大阪文化遺産の総合人文的研究

# 企画展 なにわ大阪ものがたり

～なにわ・大阪文化遺産学研究センター5年間の軌跡～

関西大学なにわ・大阪文化遺産学研究センターは、平成17年度に文部科学省私立大学学術研究高度化推進事業に採択された研究機関です。

これまで「文化遺産」という言葉からは、まず形あるものがイメージされてきました。しかし当センターは、歴史の中で受け継がれてきた人びとの暮らしの営みも「文化遺産」として見つめ、あるいは見直してきました。そして文化遺産とは何かを考えること、すなわち「文化遺産学」を実践しながら、一步一步その方法を探究しています。

これは、大阪の文化遺産を後代に伝えていきたいと願った先人たちの想いや、なにわ大阪を愛する地域の方がたの気持ちをつなぐことでもあります。そうした時代や世代を超えたさまざまな出会いが、私たちに新しい「文化遺産」を伝え、「文化遺産学」の可能性を拓いてきたと言えるでしょう。

今回の企画展では、当センターがこれまで5年間で新たに収集した資料を中心に、「文化遺産学とは何か」をテーマに展示を行います。

過去から現在へとつながる、なにわ・大阪の魅力をご覧ください。

### 【展示内容(予定)】

- プロローグ なにわ・大阪文化遺産学研究センターの5年間
- 第一話 景観いまむかし～大阪名所案内～
- 第二話 寺社の風景～祭りとくらし～
- 第三話 なにわの名物～巷の味と匠の技～
- 第四話 文化の創造～学都に集う人びと～
- 特別編 豊臣期大坂図屏風との出会い
- エピローグ 人と地域と

### 【会場へのアクセス】

阪急梅田駅から北千里行で関大前駅下車、北出口より徒歩約10分。  
お車でのご来校はご遠慮ください。



### 【裏面写真】

関西大学なにわ・大阪文化遺産学研究センター正面

### 【表面写真】

上：豊臣期大坂図屏風(複製、部分)  
中央：杭全神社の夏祭り(大阪市平野区)  
下：昭和30年代の大阪の町並み(牧村史陽撮影)

【主催】関西大学なにわ・大阪文化遺産学研究センター  
〒567-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35 関西大学博物館内  
TEL: 06-6368-0095  
E-mail: naniwa@jm.kansai-u.ac.jp  
http://www.kansai-u.ac.jp/Museum/naniwa/